

香美町総合戦略の評価・検証について

(令和7年度)

1. 趣旨

P D C Aサイクルの4つの視点を政策実行・検証の過程に取り込むことにより、継続的な改善を推進する進捗管理をとり、今後の施策や事業の改善に活用するとともに、外部評価組織による評価を行うことで外部の目を確保しながら、客観的に基本目標や重要業績評価指標の進捗状況の把握を行います。

2. 住民基本台帳による人口動態

基準日：1月1日

	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
総人口	16,452	16,024	15,657	15,303
前年比増減 (c) + (f) + (i)	△ 446	△ 428	△ 367	△ 354
自然増減	出生者数 (a)	53	65	42
	死亡者数 (b)	286	348	299
	増減 (c) = (a) - (b)	△ 233	△ 283	△ 257
社会増減	転入者数 (d)	285	317	343
	転出者数 (e)	496	458	455
	増減 (f) = (d) - (e)	△ 211	△ 141	△ 112
その他増減	その他増 (g)	2	3	5
	その他減 (h)	4	7	3
	増減 (i) = (g) - (h)	△ 2	△ 4	2

3. 進捗状況等の概要

(1) 各基本目標における数値目標の達成状況

基本目標Ⅰ 香美町における安定した就労の場を創出する

	R2	R3	R4	R5	R6	R7	合計
新規就労者数 6年間(2020年度-2025年度の累計)で70人	8人	5人	4人	8人	14人	-	39人

基本目標Ⅱ 香美町への新しい人の流れをつくる

	R2	R3	R4	R5	R6	R7	合計
若い世帯の新たな移住 6年間(2020年度-2025年度の累計)で90世帯	6世帯	10世帯	13世帯	5世帯	6世帯	-	40世帯

基本目標Ⅲ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

	R2	R3	R4	R5	R6	R7	-
年少人口(0歳~14歳) 2025(R7)年度に1,650人を維持	1,632人	1,559人	1,473人	1,386人	1,330人	-	-

基本目標Ⅳ 豊かな暮らしを守り、周辺地域と連携する

	R2	R3	R4	R5	R6	R7	合計
地域コミュニティ組織の確立	1箇所	0箇所	0箇所	0箇所	0箇所	-	1箇所

(2) 各基本目標ごとの重要業績評価指標(KPI)達成状況

	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	達成済	未達成	達成済	未達成	達成済	未達成	達成済	未達成	達成済	未達成
基本目標Ⅰ	0項目	8項目	0項目	8項目	0項目	8項目	0項目	8項目	0項目	8項目
基本目標Ⅱ	0項目	4項目	0項目	4項目	0項目	4項目	1項目	3項目	1項目	3項目
基本目標Ⅲ	0項目	5項目	0項目	5項目	0項目	5項目	0項目	5項目	0項目	5項目
基本目標Ⅳ	0項目	2項目	0項目	2項目	0項目	2項目	0項目	2項目	0項目	2項目

(3) 各基本目標における成果指標の達成状況

基本目標Ⅰ 香美町における安定した就労の場を創出する

数値目標	K P I	令和6年度末実績	令和2年度からの累積	達成状況
実質化したプラン	15組織 [R7年度]	—	—	—
農地中間管理事業取扱面積	70.0ha [R7年度]	60.2ha	—	86.0%
集落営農組織数	15組織 [R7年度]	11組織	—	73.3%
認定農業者数	45人 [R7年度]	39人	—	86.7%
「ものづくり」6次産業化取扱件数	12件 [6年間の累計]	1件	10件	83.3%
起業・創業支援件数	12件 [6年間の累計]	0件	10件	83.3%
観光客入込数	165.0万人 [R7年度]	108.3万人	—	65.6%
うち宿泊者数	42.6万人 [R7年度]	29.1万人	—	68.3%

基本目標Ⅱ 香美町への新しい人の流れをつくる

数値目標	K P I	令和6年度末実績	令和2年度からの累積	達成状況
人口増減数に対する社会増減数が占める割合	40.00% [R7年度]	24.01%	—	—
空き家利活用件数	84件 [R7年度]	16件	92件	109.5%
U・Iターン就職者数	60人 [R7年度]	0人	0人	0.0%
地域おこし協力隊の定住、起業件数	6人 [6年間の累計]	1人	5人	83.3%

基本目標Ⅲ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

数値目標	K P I	令和6年度末実績	令和2年度からの累積	達成状況
出生数	110人 [R7年度]	40人	—	36.4%
婚姻数	45組 [R7年度]	16組	—	35.6%
ワーク・ライフ・バランス推進企業認定数	10事業所 [6年間の累計]	1事業所	1事業所	10.0%
子どものいる世帯のうち、第3子以上を養育する世帯の割合	23.0% [R7年度]	19.2%	—	83.5%
香美町で子育てをしたいと思う親の割合	95.0% [R7年度]	85.9%	—	90.4%

基本目標Ⅳ 豊かな暮らしを守り、周辺地域と連携する

数値目標	K P I	令和6年度末実績	令和2年度からの累積	達成状況
新しい地域コミュニティ組織数	6箇所 [6年間の累計]	0箇所	1件	16.7%
集落点検・集落計画策定件数	上記モデル地区内の集落	0件	0件	—

4. 令和6年度における各基本目標ごとの事業実施状況及び実績、効果
「令和6年度総合戦略事業評価・検証シート」のとおり。

5. 外部評価組織（香美町総合計画審議会）における評価

（１）外部評価組織における評価内容

	総合評価	
基本目標Ⅰ	B	各取組内容の実績等が数値目標及びKPIの達成に対してある程度効果をあげているものの、全体的な取組状況や成果に不満を感じる。
基本目標Ⅱ	B	
基本目標Ⅲ	B	
基本目標Ⅳ	C	各取組内容の実績等が数値目標及びKPIの達成に対してあまり効果をあげられていない。次年度における取り組みに期待する。

（２）外部評価組織における評価に対する所見等（一部を抜粋）

基本目標Ⅰ 香美町における安定した雇用を創出する

- ・一部の取組について、町民等に十分に周知されているか疑問な点がある。例えば、事業者向けの取組などについては、年度当初に説明会を行うなど、制度周知の活動も必要である。
- ・様々な取組を行っていることはよい。新規就業者を増やすためには、若い世代を育てることが重要なので、未実施の事業にも取り組み、特に教育に力を入れるべきである。
- ・香美町の農業の基盤は稲作である。農業従事者の高齢化が進行する中、各集落の地域計画の策定とその実質化に向けた取組強化を期待する。
- ・企業誘致の対応が可能なら、検討が必要である。

基本目標Ⅱ 香美町への新しい人の流れをつくる

- ・移住促進は多くの市町が取り組んでいるので、他市町より成果を上げるためには、独自施策（他市町との差別化）が必要である。
- ・地域の事業者や住民とともに力をあわせて推進すべきである。
- ・観光振興については、地域資源の有効活用ができていないので、関係者が一体となって推進する必要がある。
- ・U・Iターン等による若い世帯の移住・定住が低調である。今後とも、町活性化に向けては、若い世帯を中心に、町内に住み続けたいと思える環境・体制を強化されたい。

基本目標Ⅲ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

- ・充実したサポートがなされているが、結果として年少人口は減少の一途である。やはり親世代の収入が伴う仕事がないと、香美町で子育てをしようとは思わない。地域経済の発展が人口増につながると考える。
- ・香美町で子育てをしたいと思う親の割合が下がった原因を精査し、対応すべきである。
- ・全国的に出生数減少の状況だが、様々な事業に取り組んでいる。
- ・基本目標Ⅲは香美町の将来を占い事項（目標）でもあるので、全部署の英知を結集して、子育て支援事業等の展開に期待したい。
- ・結婚・出産・子育て、結婚は難しいが、特に子育ては高く評価する。

基本目標Ⅳ 豊かな暮らしを守り、周辺地域と連携する

- ・過疎化が著しく進む地域では、もはや地域コミュニティを維持できなくなっているのではないかと感じる。
- ・新しい地域コミュニティ設立に向けて、地域住民等との話し合い、啓発活動の強化を期待する。

【参考資料】香美町の人口動態

1. 人口ビジョンで掲げる人口の将来展望

	2015年 平成27年	2020年 令和2年	2025年 令和7年	2030年 令和12年	2035年 令和17年	2040年 令和22年	2045年 令和27年
将来人口	18,252	17,180	16,148	15,201	14,316	13,540	12,811

2. 国立社会保障人口問題研究所による将来人口推計

	2015年 平成27年	2020年 令和2年	2025年 令和7年	2030年 令和12年	2035年 令和17年	2040年 令和22年	2045年 令和27年
2013年推計人口	18,122	16,689	15,292	13,792	12,721	11,537	10,388
2018年推計人口	18,070	16,412	14,803	13,282	11,813	10,423	9,077

3. 人口ビジョンで掲げる将来展望人口の「2020年から2025年の人口の差」を各年度に按分した場合の各年の推移

	2020年 令和2年	2021年 令和3年	2022年 令和4年	2023年 令和5年	2024年 令和6年	2025年 令和7年
将来人口	17,180	16,974	16,768	16,562	16,356	16,148

4. 国立社会保障人口問題研究所による将来人口推計の「2020年から2025年の人口の差」を各年度に按分した場合の推計人口

	2020年 令和2年	2021年 令和3年	2022年 令和4年	2023年 令和5年	2024年 令和6年	2025年 令和7年
2013年推計人口	16,689	16,410	16,131	15,852	15,573	15,292
2018年推計人口	16,412	16,090	15,768	15,446	15,124	14,803

5. 人口の推移

	2020年 令和2年	2021年 令和3年	2022年 令和4年	2023年 令和5年	2024年 令和6年	2025年 令和7年	備 考
住民基本台帳人口	17,338	16,898	16,452	16,024	15,657	15,303	基準日：1月1日
県推計人口※	16,057	15,753	15,311	14,913	14,544	14,148	基準日：4月1日

※ 国勢調査（H27.10）を基礎とし、毎月県が集計している住民基本台帳法に基づく当該月間の移動数を集計したもの

6. 住民基本台帳による人口動態（外国人含む）（毎年1月1日～12月31日までの異動状況）

基準日 項目	2019. 1. 1 (H31. 1. 1) H30年の動態	2020. 1. 1 (R2. 1. 1) R1年の動態	2021. 1. 1 (R3. 1. 1) R2年の動態	2022. 1. 1 (R4. 1. 1) R3年の動態	2023. 1. 1 (R5. 1. 1) R4年の動態	2024. 1. 1 (R6. 1. 1) R5年の動態	2025. 1. 1 (R7. 1. 1) R6年の動態
人口	17,845	17,338	16,898	16,452	16,024	15,657	15,303
人口増減に対する社会増減が占める割合	43.8%	49.9%	49.7%	47.8%	33.9%	30.0%	24.0%
前年比増減	△ 331	△ 503	△ 445	△ 446	△ 428	△ 367	△ 354
社会増減	△ 145	△ 251	△ 223	△ 211	△ 141	△ 112	△ 89
転入計	328	287	267	285	317	343	287
国内転入者数	298	250	247	280	266	283	237
国外転入者数	30	37	20	5	51	60	50
転出計	473	538	490	496	458	455	376
国内転出者数	445	509	468	466	429	423	350
国外転出者数	28	29	22	30	29	32	26
自然増減	△ 171	△ 246	△ 224	△ 233	△ 283	△ 257	△ 269
出生者数	103	73	61	53	65	42	49
死亡者数	274	319	285	286	348	299	318
その他増減 ※	△ 15	△ 6	2	△ 2	△ 4	2	4
その他増	5	6	5	2	3	5	6
その他減	20	12	3	4	7	3	2

※ 外国人登録や転出入り消し、職権による消除など